

組み込み技術者のためのプログラミング

概要

組み込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化に向けた組み込みマイコンシステム構成や開発手法の実習を通して、システムの最適化のための設計・開発技法を習得します。

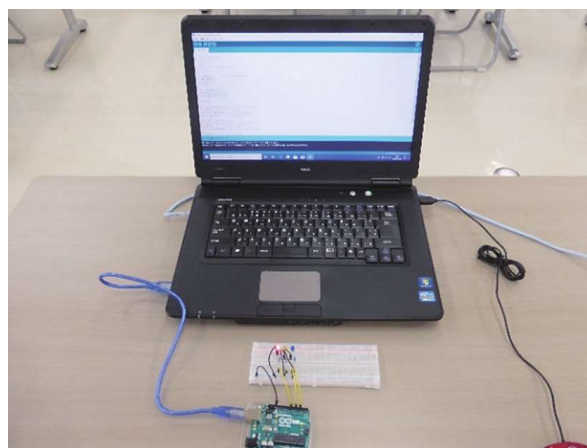
対象者

組み込みシステムの設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

| コース番号 | 日 程 | 時 間 | 日数 | 総時間 | 定 員 | 受 講 料 |
|--------------|--|------------|----|-----|-----|--------|
| 4D036 | 3/14(木)、15(金) 8/24(木)、8/25(金) | 9:00~16:00 | 2 | 12H | 10人 | 8,500円 |

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. 開発環境
 - (1) 開発環境
3. 開発技法とプログラミング
 - (1) 組み込み用言語の特徴
 - (2) 変数とメモリ
 - (3) 標準 I/O制御実習
4. プログラミング応用課題
 - (1) I/O制御実習(LED、SW、モータ)
 - (2) I2C通信、割り込み処理
 - (3) 各種センサー
 - (4) プログラミングのポイント整理
5. まとめ
 - (1) 実習の全体的な講評及び確認・評価



(開発環境)

| | |
|----------------------|--|
| 使用機器 | 制御用ターゲットボード (Arduinoマイコン)、開発用パソコン、開発ツール |
| 使用テキスト | 自作テキスト |
| 受講者持参品 | 筆記用具 |
| 講 師 | 北陸職業能力開発大学校 講師 |
| ステップアップ | |
| 受講者 事業主の声 | ・ITパスポートは取得済みだったが、理解があいまいな部分もあり、その部分が理解できたため |